

| | | | | | | | |
|---|--|--------------------|---------------|-----------------|-----------|-------|-------|
| 科目ナンバリング | | P-PUB01 8N020 LJ90 | | | | | |
| 授業科目名 <英訳> | 遺伝カウンセラーコミュニケーション概論 (GC限定) Communion for Genetic Counselors | | | 担当者所属・ 職名・氏名 | 医学研究科 | 特定助教 | 鳥嶋 雅子 |
| | | | | | 附属病院 | 特定准教授 | 小川 昌宣 |
| | | | | 医学研究科 | 特定講師 | 川崎 秀徳 | |
| | | | | 医学研究科 | 特定助教 | 吉田 晶子 | |
| 配当学年 | 専門職 | 単位数 | 3 | 開講年度・開講期 | 2024・通年不定 | | |
| 曜時限 | 木1：開講日注意 | 授業形態 | 講義・演習（対面授業科目） | 使用言語 | 日本語 | | |
| 【授業の概要・目的】 | | | | | | | |
| <p>【基本情報】授業日時：前期木曜1限を毎週実施、後期木曜1限を隔週実施を原則とする（例外予定にご注意ください）</p> <p>教室：G棟3階演習室・状況によりオンライン授業を実施することがある レベル：基礎</p> <p>担当者：鳥嶋雅子・吉田晶子・浦野真理・隈村綾子・村上裕美・秋山奈々・本田明夏・松川愛未・春山瑳依子・源明理</p> <p>【コースの概要】本講義では、コミュニケーションという観点から、遺伝カウンセリングの重要なテーマについて、院生自身が主体となってディスカッションを行い、互いの学びを共有していく。遺伝カウンセラーとして、クライアント・家族の支援のためのコミュニケーションは勿論のこと、チーム医療のメンバーとして、異なった専門性を持つチームメンバーとのコミュニケーションのあり方についても学ぶ。また、本講義は、『遺伝カウンセリングロールプレイ演習』『遺伝カウンセリング実習（病院での臨床実習）』で必要な基礎知識・理論を学ぶという役割も担っており、これらの講義・演習・実習を通して遺伝カウンセリング、そして遺伝カウンセラーについて学びを深めることを総合的な目標として掲げている。演習については、授業の進行状況に応じて、ロールプレイ、ビデオ学習など様々な方法を用いる予定である。</p> <p>【教育・学習方法】・ テキストを予習し、レポート提出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講義内でのディスカッションおよび演習 ・ 時間外に以下の学習も併せて行う。 <p>ビデオ学習 「グロリアと3人のセラピスト」</p> <p>みなさまの積極的な参加を希望します。授業内容に関する質問も随時歓迎です。メールで問い合わせてください。</p> | | | | | | | |
| 【到達目標】 | | | | | | | |
| <p>1．遺伝カウンセラーとして、クライアント・家族をどのように支援していくのが最低限必要と考えられる知識及び態度を身につける。</p> <p>2．医療チームのメンバーとしてどのような動きをすることが望ましいか最低限必要な知識及び態度を身につける。</p> | | | | | | | |
| 【授業計画と内容】 | | | | | | | |
| <前期> | | | | | | | |
| <p>【第1回】4/11 <吉田> 「イントロ・基本的な考え方」「遺伝カウンセリングの定義・歴史」基礎編1日目：遺伝カウンセラーのコミュニケーション：はじめに（自己紹介・授業・宿題について）基本的な考え方。 遺伝カウンセリングの定義・歴史</p> <p>【第2回】4/18 <鳥嶋,> 「遺伝カウンセラーの基本的態度」「共感的理解」基礎編2日目：遺伝カウンセリングの基本的態度と内側（内的照合枠）からの理解、基礎編3日目：共感的理解を理解する</p> <p>【第3回】4/25 <吉田> 「ラポール形成」「受付・来談経緯・主訴の確認」「最初の段階のコミュニケーション」基礎編4日目：遺伝カウンセリングの流れ及び信頼関係（ラポール）の形成、</p> | | | | | | | |
| ----- 遺伝カウンセラーコミュニケーション概論 (GC限定) (2)へ続く ----- | | | | | | | |

基礎編6日目：電話受付の留意点

【第4回】 5/2<村上> 「ノンバーバルコミュニケーション」基礎編5日目：ノンバーバルコミュニケーションの重要性

【第5回】 5/9<吉田> 「情報提供」基礎編8日目：遺伝カウンセリングにおける情報提供

【第6回】 5/16<吉田> 「情報提供」基礎編8日目：遺伝カウンセリングにおける情報提供

【第7回】 5/23<鳥嶋> 「意思決定」基礎編9日目：遺伝カウンセリングにおける意思決定

【第8回】 6/6<鳥嶋> 「意思決定」「アンティシパトリーガイダンス」 実践編9日目：進行性で治療法のない遺伝性疾患に関する発症前検査を希望して来談した人との遺伝カウンセリング

【第9回】 6/13 <鳥嶋> 「家族面接」「家族力動」「家族システム理論」基礎編13日目：家族面接における遺伝カウンセラーの役割

【第10回】 6/20<秋山, 鳥嶋> 「親から子に「遺伝」について伝える」小児の遺伝カウンセリング

実践10日目：親から子に「遺伝」について伝える

【第11回】 6/27<本田> 「障害観」「出生前検査」基礎編16日目：障害と社会の理解 実践編8日目：出生前検査に伴う遺伝カウンセリング

【第12回】 7/4<吉田, 鳥嶋> 「ミニロールプレイ」主訴の確認・家系図聴取・情報取得時のアセスメント

【第13回】 7/11<吉田, 鳥嶋> 「ミニロールプレイ」遺伝形式の説明 (AD/AR) 情報提供時のアセスメント

【第14回】 7/18<吉田, 鳥嶋> 「ミニロールプレイ」遺伝形式の説明(XL)・情報提供時のアセスメント

【第15回】 7/25<吉田> 「症例検討」遺伝カウンセリングの構成、クライアントのアセスメント

<後期>

【第16回】 10/3<吉田> 「倫理部綱領」「倫理分析」基礎編15日目：遺伝カウンセリングにおける倫理

【第17回】 10/24<松川, 鳥嶋> 「日本人のコミュニケーションと遺伝カウンセリング」夏休みの宿題(1)：日本人のコミュニケーション

【第18回】 11/7<源> 「フォローアップ」「マネージメント」基礎編14日目：遺伝カウンセリングの終了とフォローアップ

【第19回】 11/21<春山> 「当事者団体と関係機関との連携」 実践編5日目：当事者団体と関係機関との連携

【第20回】 12/5 <隈村, 本田> 「医療ソーシャルワーカーから学ぶ」基礎編10日目：医療ソーシャルワーカーの事例から学ぶ～クライアント支援のためのコミュニケーション～

【第21回】 12/19 <浦野, 鳥嶋> 「心理的防衛機制」「病気に対する心理学的理論」「対処モデル」基礎編17日目：遺伝カウンセリングと防衛機制、病気に対する心理学的理論、心理的防衛機制、対処モデル

【第22回】 1/16 <浦野, 鳥嶋> 「悲嘆のプロセス」「クライシスカウンセリング」「グリーフカウンセリング」基礎編11日目：喪失体験の理解、悲嘆のプロセス、クライシスカウンセリング、グリーフカウンセリング

【第23回】 1/23 <鳥嶋> 「病とともに生きる・まとめ」基礎編18日目：遺伝性の病とともに生きる. 評価とまとめ

【履修要件】

遺伝カウンセラーコース1回生限定必修科目（事前確定科目）

遺伝カウンセラーコミュニケーション概論 (GC限定) (3)

[成績評価の方法・観点]

前期・後期あわせて終了時に評価する。学習目標の到達度40% レポート30% 授業中のディスカッション30%

[教科書]

- ・ 遺伝カウンセリングのためのコミュニケーション論-京都大学大学院医学研究科遺伝カウンセラーコース講義 (メディカルドゥ) 978-4-944157-66-2
- ・ 遺伝カウンセリング標準テキスト (診断と治療社) 978-4-7878-2596-4

[参考書等]

(参考書)

[授業外学修 (予習・復習) 等]

適宜予習復習を求める

(その他 (オフィスアワー等))

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。